

## 穂保のミールケアの水田で

# 園児 田植えを見学



長沼保育園の園児約30人は11日、給食受託サービスの「ミールケア」が穂保の本社近くで管理する水田で田植え作業を見学した。写真。19(令和元)年の台風災害時のがれきが残っているため、安全に配慮して体験は控えられた。稲の生育状態をたびたび見に訪れ、秋に収穫を体験する予定。

通じた交流の誘いを受けて実現。園児は、4町の水田で同社社員5人が膝下まで泥に漬かり、約30分間隔でもち米の苗を植える姿に見入った。

台風災害時のがれきが残っているため、安全に配慮して体験は控えられた。稲の生育状態をたびたび見に訪れ、秋に収穫を体験する予定。

除草など水田の管理は社員が担当。冬には餅つきも計画する。水野辰也園長は「水田にすむ生き物を園児と観察し、稲の成長を楽しみたい」と期待。交流を企画した同社の広瀬功治さんは「食べ物への感謝の気持ちを育みたい」と話していた。

自社農場で子供に農作業の機会を提供している同社から、「食べ物

の大切さを園児に知ってほしい」と稲作を